

心友

第38号

身体障害者療護施設
「ニューライフ君田」
 広島県三次市君田町東入君 357-1
 TEL 0824-53-2080



夏祭り

今年の夏まつりは、松伯園との合同で催されることになり、7月18日(土)に特設ステージにて夕方6時半から行われました。夕方の夏祭りは久し振りでしたが、照明やステージ作り、パザールの準備など沢山の方々のご協力により当日を迎えました。前日まで雨が続き、皆で空を見上げて祈ったのが通じたのか朝から雨も止み予定通りの開始となりました。

ステージも、ちんどん屋、どじょうすくい、美月京太郎一座の来場があり、ちんどん屋の懐かしい曲から最近の曲まで、コミカルなトークを交えた演奏、どじょうすくいの上手な踊り(特訓されたんでしょうか?)美月京太郎一座の艶やかな舞の女形と力強い舞の共演に笑いあり、驚きあり、手拍子ありの素敵なひとときを過ごすことができました。

またバザーも夏祭りバージョンで焼きそば、とうもろこし、かき氷などがあり皆さん楽しまれたのではないのでしょうか。来年も盛大に行いたいと思いますのでご協力よろしくお願ひします。

夏祭りの思い出



君田中学校のみなさんが来園されました

7月11日(土)、ボランティア活動で君田中学校の音楽クラブの皆さんと、PTAの方々が来園されました。

ほとんど目にする機会がないような楽器ばかりで、利用者の皆さんは楽器のセッティングの時から、真剣に見ておられました。

演奏は、バンド構成のものと琴演奏の二種類。

バンド演奏では、現在、流行しているバンドの曲を、本格的な音と素晴らしい歌唱力で歌って下さいました。

琴の演奏は、一転して“和”一色。「さくら」を再構成され、披露して下さいました。

新しく編成されたということで、いつも耳にする曲とは全く違い、新しい部分と古典的な部分とが見事にミックスされて、とても聞きごたえのあるものでした。

PTAの皆さんは、格好から気合いを入れて、昔話や童話に関するクイズを出題され、その場を盛り上げて下さいました。



たくさんの方々と触れ合い、音楽を肌で感じる事ができた今回のボランティア活動は、利用者さんも心を癒す事が出来たと思います。協力いただいた皆さん、大変ありがとうございました。また、このような機会があることを、願い楽しみにしています。

君田保育所の皆さん来園

六月十八日に、君田保育所の先生と園児のみなさんが来園され、歌とおどりを披露していただきました。



元気なあいさつで玄関に到着。最初は緊張してか、ちよつぴりおすまします。

でも、曲が進むにつれて、元気いっぱい。大きな声で、跳んではねて、見ている人たち全員に元気を振りまいてもらいました。そのかわいらしさに、目も細まります。

来園いただき、ありがとうございます。また来てくださる日を、楽しみにしています。



通所

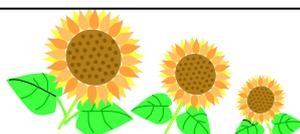
「夏だ！ ひまわりだ！」

八月一日(土)に町内で開催された、「ひまわり祭り」のイベントに行ってきました

当日はちよっとお天気が心配でしたが、雨に遭うことなく、黄色一色のひまわり畑に、感動し元気をもらいました。かき氷、ヤマメの塩焼き、焼きそば、アスパラごはんなどあり、お昼の食事にと買って帰られました。

入所

ひまわり祭り



今年も恒例の石原のひまわり祭りに行ってきました。真夏の太陽に向かって一斉に咲き揃ったひまわりと、青い空とのコントラストを背に、写真を撮ったり、地域の人達とふれあったりして、楽しいひとときを過ごしました。

理学療法士 榎先生

今年の四月より毎週水曜日に非常勤として勤務させて頂いています。理学療法士の榎重治です。現在、広島医療保健専門学校で教員をさせて頂いていますが、この度、縁がありまして当施設で働く機会を頂きました。

今までも色々な『縁』があり、色々な人との『出会い』の中で、理学療法士として人間として様々な経験をさせて頂きました。これらの『縁』、『出会い』によって人は変わり、成長できると思います。『いまこの時は一度きり、一期一会』を大切に関わっていたらと考えています。

働かせて頂きすでに半年になりますが、週一回の勤務で入所者・職員の皆様と接することが少なく、まだお話をしていない方々が多いと思います。これからも多くの人達と出会いお話し出来ればと思いますので、気軽に声をかけて頂ければ幸いです。

まだまだ至らないところもありますが、関わる人々の“今”を大切に、“今”出来ることに精一杯努力して頑張っていきますので宜しくお願いいたします。



プチ自慢

今回2回目のプチ自慢：はてさて何かないかしら？と思案したあげく、そうそう通所の花壇になんとスイカが実をつけていました。

早速中はどうなっているのか興味深く切ってみると：ほんのり赤くなっていました。これは食べて見たい！と口の中へ……。すると、あまくて美味しくまたまたびつくりでした。

種を蒔き芽が出た時は皆さん大喜びで追肥をやり葉が大きくなり、だんだんスイカの苗のようになりました（そいうなのですが）。しかしまさか実がなるとは思いもしなかったのです、またまた大喜びでスイカの生命力に元氣をもらいました。来年は、もっと大きくしようとして張り切っておられます。



就労センター

7月8日、新球場へカープ観戦に行きました。

早朝から気合いの入った就労カープファンが、赤いメガフォン、リストバンドに選手図鑑と意思の出し立ちで集合。その中に「新球場の売店食べ歩き」を目的とした、当日限定ファンも混じって出発しました。

新球場は広くて、とてもきれいでした。試合が始まると、応援と食べ歩きに分かれましたが、途中より合流。当日限定ファンも、見よう見マネで各選手の応援コールをおくりました。

♪カープ！カープ！カープ広島：♪と応援歌が流れると、なぜか歌える!!それもフルコース!! 幼い頃から聞いていた応援歌は大合唱となり、赤い風船が球場中に舞った時は、全員が来てよかったと思えました。

試合は残念な結果でしたが、マツダズームズームスタジアムを満喫した一日でした。

食中毒について

食中毒の種類

- (1) 細菌性食中毒
- (2) ウイルス性食中毒
- (3) 化学性食中毒
- (4) 自然毒食中毒

食中毒の直接の原因は飲食物などに含まれていた有毒、有害な原因物質を摂取することによりですが、その原因物質が直接に毒物として作用する場合と、微生物の増殖により消化管の感染症を起こす場合に分けられます。

梅雨など高温多湿の夏期に最も食中毒の発件数が多いのですが、これ以外の季節であっても冬期に貝類が原因のノロウイルスやキノコやフグなどによる自然毒食中毒は秋から冬にかけて多く発生します。

これからの季節もしっかり手洗い等で予防して行きましょう。



ビアガーデン



ビアガーデンが八月七日に、ニューライフ君田の入所施設で行われた。

雨が多かつたこの夏において、蒸し暑さはあったものの、珍しいカンカン照りの晴れ。絶好のビアガーデン日和だった。作業所も昼からは仕事が休みとなり、全てのお酒好きの人にとっては楽しみ以外の何物でもない時間が始まった。

調理の皆さんが腕によりをかけて料理が並び、ギンギンに冷えたビールが職員の手によつて配られていきました。ビールを配る職員も、喉から手が出そうになるのをこらえて仕事に従いました。

中庭に出れば暑さにさらされてしまいましたが、なんとといっても「ビアガーデン」。ガーデンに出なければ!!ということかどうかは分かりませんが、暑さに負けず外での宴を楽しんでおられる方も多数いらっしゃいました。

普段、お酒を飲まない方も、あまり会うことのない利用者さんたちと触れ合うことで、お酒も会話も弾み笑顔や笑い声が溢れていました。

また次回、色々な各利用施設の方々と、楽しく笑顔で触れ合える場があることを心待ちにしています。

温かいお心を

ありがとうございます

- N T T O B 会 様
- 星野 いち江 様
- 菊池 実 様
- 君田中学校 P T A 様
- 君田小学校 様
- 君田保育所 様
- 建 勞 君田支部 様
- 神杉ちんどん屋 様
- どじょうすくい同好会 様
- 美月京太郎一座 様
- 加島新聞店 様

七月の夏祭りには、たくさんの方のご参加ご協力をいただきました。誠に、ありがとうございます。

編集後記

秋の彼岸も近くなり、良い季節になります。

彼岸と言えば「ヒガン花」別名「まんじゅしゃげ」「リリー」とも呼ばれ、真っ赤な色の花が咲きます。血の様なイメージから墓に植えられ、花言葉「悲しい思い出」が生まれたのでしょうか。又、想うはあなた一人、また逢う日を楽しみに、どの言葉もあります。

もう少しで、真っ赤なヒガン花がこちらで見られるでしょう。